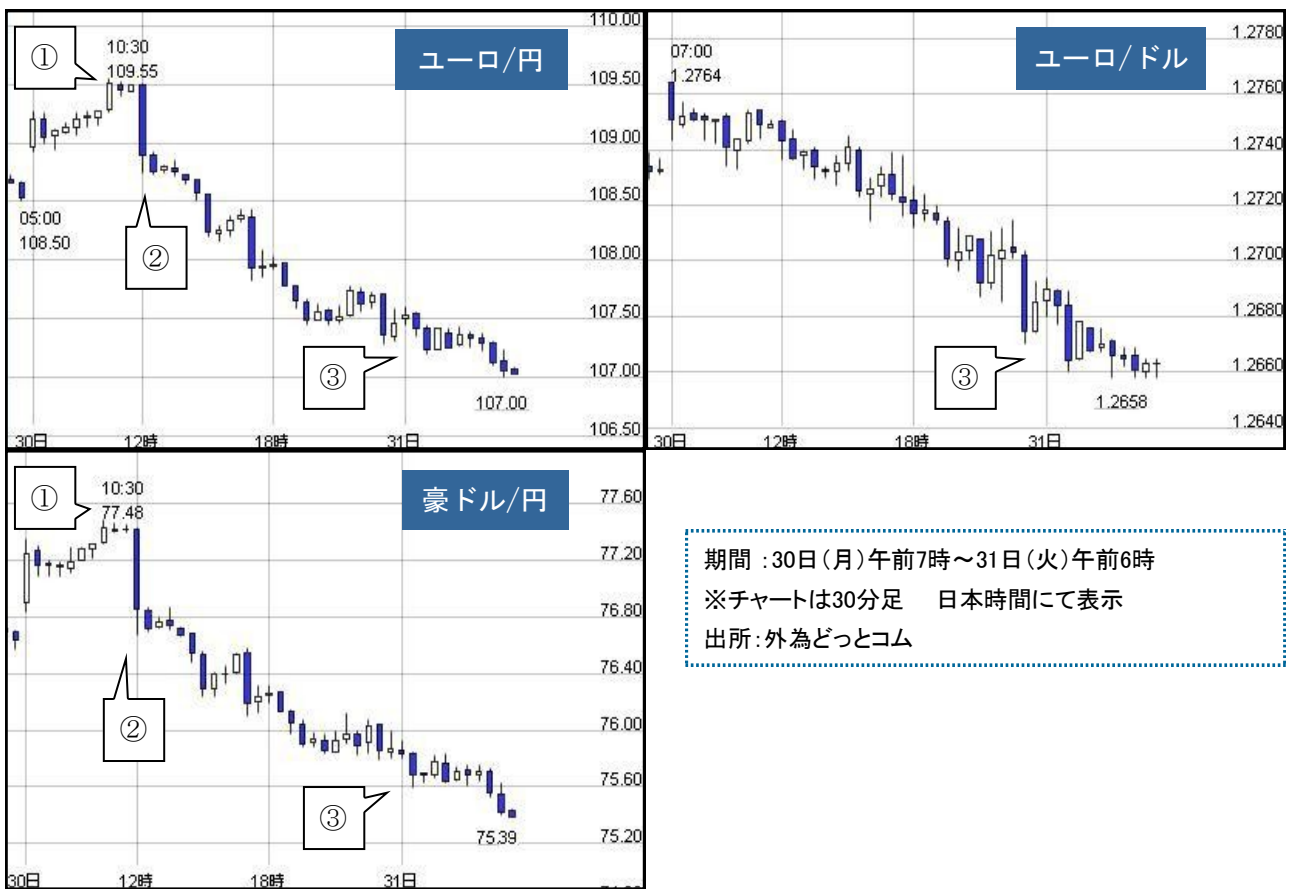


8月31日(火曜日)

ユーロ/円
ユーロ/ドル
豪ドル/円

米国経済指標ラッシュ・株価への影響を注視

30日(月)の主な推移



期間 : 30日(月)午前7時~31日(火)午前6時
※チャートは30分足 日本時間にて表示
出所 : 外為どっとコム

- ① 日銀が9時から臨時会合を開催し、14時30分から白川総裁が会見を行うとの報道を受けて、追加緩和に対する期待から円売りが先行した。また、日経平均株価が一時300円近く上昇したことから、クロス円の上昇に弾みが付き、ユーロ/円は109.55円、豪ドル/円は77.48円の高値を付けた。
- ② 12時過ぎに発表された日銀による追加緩和策は、新型オペを30兆円に増額、増額した10兆円分は6か月物の資金供給オペで追加資金供給と、ほぼ予想通りの結果となった。これを受けて、材料出尽くし感から円を買い戻す動きが強まった。さらにその後の二度に渡る記者会見で、白川総裁が「国債買い入れオペは現在の規模が適切」・「金融政策について総理から特に要請はなかった」などと発言したことが、一段の追加緩和の可能性を後退させるものと捉えられ、クロス円の下落が進んだ。
- ③ 欧州市場では、独株式市場や時間外のNYダウ先物の下落を背景にリスク回避の動きが進み、ユーロや豪ドルを売ってドルや円を買い戻す動きが強まった。その後のNY市場では、7月の米個人所得が前月比で+0.2%と予想を下回る伸びとなったことから、個人消費の先行きに対する懸念が強まり、NYダウ平均が大幅安となった。株価の下落を受けて、リスク回避の動きはさらに強まり、ユーロ/円は107.00円、ユーロ/ドルは1.2658ドル、豪ドル/円は75.39円まで下落した。

巻末の特記事項を必ずお読みください。

ユーロ/ドル、ユーロ/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから、円売り、高金利通貨買いの流れ(ユーロ/円上昇要因)
- ・米低金利政策長期化観測に伴う米長期金利の低下(ユーロ/ドル上昇要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスクの緩和(ユーロ上昇要因)
- ・米景気回復に伴う米長期金利の上昇(ユーロ/ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(ユーロ/円下落要因)
- ・南欧諸国のソブリン・リスク(ユーロ下落要因)

豪ドル/円の要因

- ・リスクを取ることに積極的になる動きから高金利通貨買いの流れ(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪利上げ観測に伴う日豪金利差の拡大(豪ドル/円上昇要因)
- ・株価、資源価格の上昇(豪ドル/円上昇要因)
- ・日銀による追加金融緩和観測(豪ドル/円上昇要因)
- ・豪州中銀による利上げ観測の後退(豪ドル下落要因)
- ・株価、資源価格の下落(豪ドル下落要因)
- ・リスクを取ることに消極的になる動きから、円買い戻しの流れ(豪ドル下落要因)

本日の見通し

本日の予想レンジ

ユーロ/ドル: 1.2570-1.2730ドル
ユーロ/円: 106.30-108.00円

本日の予想レンジ

豪ドル/円: 74.80-76.50円

本日は米国で数多くの経済指標が発表予定であり、これらの結果を受けた米国景気の先行き見通しがユーロ/円やユーロ/ドル相場を左右する事になりそうだ。現状では米国景気の減速懸念を背景にNY株安がリスク回避によるユーロ売りを強めている。本日発表予定の経済指標にも悪化が見込まれているものが多く、予想以上の悪化となれば、NYダウが再び1万ドル割れとなる可能性が高い。3日の米雇用統計への懸念も台頭し始めており、リスクを積極的に取る機運が急速に高まる事は考えにくく、ユーロの上値が重い展開となりそうだ。(神田)

日銀による追加緩和は不発に終わった格好だが、イベントを通過した事で、為替市場の焦点は日本の金融政策から米国の経済情勢や金融政策に移る事になる。本日は、NY時間には下記の経済指標が発表されるが、NY株価に影響を与える観点から、米消費者信頼感指数に注目したい。昨日のNYダウ平均は個人消費の息切れを懸念して大幅安となっており、消費者信頼感指数が予想を下回る事になれば、株価は一段安となる可能性が高い。米国の景気減速懸念が根強い中では、豪ドル/円の上値は重くなりそうだ。(神田)

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/31(火)	10:30	○	(豪) 7月小売売上高 [前月比]	+0.2%	+0.4%
	10:30		(豪) 7月住宅建設許可件数 [前月比]	-3.3%	-0.7%
	16:55		(独) 8月失業者数	-2.0万人	-2.0万人
	18:00		(ユーロ圏) 8月消費者物価指数・速報 [前年比]	+1.7%	+1.6%
	22:00	○	(米) 6月S&P/ケース・シラー住宅価格指数 [前年比]	+4.61%	+3.50%
	22:45	○	(米) 8月シカゴ購買部協会景気指数	62.3	57.0
	23:00	○	(米) 8月消費者信頼感指数	50.4	50.7
	27:00	◎	(米) FOMC議事録(8月10日分)	-	--

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、※予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

Copyright©2010 Gaitame.com Research Institute Ltd. All Rights Reserved. www.gaitamesk.com